

第2回日メコン経済大臣会合共同メディア声明

於：ダナン（ベトナム社会主義共和国）2010年8月26日

（仮訳）

1. 第2回日メコン経済大臣会合は、2010年8月26日ダナンで開催された。ヴァン・フォン・フック計画投資大臣（ベトナム）と直嶋正行経済産業大臣（日本）が会合の議長を務めた。この会議には、チャン・プラシッド上級大臣兼商業大臣（カンボジア）、直嶋正行経済産業大臣（日本）、ナム・ヴィヤケット商工大臣（ラオス）、ソー・タ国家計画経済開発大臣（ミャンマー）、サティット・ウォンオンティ首相府大臣（タイ）、ヴァン・フォン・フック計画投資大臣（ベトナム）が出席した。
2. 閣僚は、「日メコン経済産業協力イニシアティブ（MJ-CI）」で定められた枠組みに基づき、前日に開催された日メコン産業政府対話で報告された産業界の提言を歓迎した。
3. 閣僚は、産業界の提言を踏まえつつ、メコン地域におけるハード・インフラの整備、貿易円滑化、中小企業の振興、サービスや新産業の発展を推進するための具体的な方策を示した「MJ-CI 行動計画」について議論し、これを見直した。また、閣僚は、日アセアン経済産業協力委員会・東西回廊開発ワーキンググループ（AMEICC WEC-WG）の下での協力と議論を通じて、産業界の協力を得て、政府機関と密接に調整し「MJ-CI 行動計画」を実施することで意見が一致した。
4. 閣僚は、10月29日にハノイで開催される日メコン首脳会合において、「MJ-CI 行動計画」の合意を得るために提出することを承認した。また、閣僚は、2011年の次回経済大臣会合までに、6ヶ月ごとに行動計画の履行に関する進捗状況を提出させ、本会合でこのメカニズムと「MJ-CI 行動計画」のレビューを行うことを確認した。